

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品のご利用にあたって、当社のレンタル電話機が不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料」は、不要となります。

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品のアナログポートは、電話網の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

Windows[®] XPは、Microsoft[®] Windows[®] XP operating systemの略です。

Windows[®] 2000は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 operating systemの略です。

Windows Vista[®] は、Microsoft[®] Windows Vista[®] Home Basic operating SystemおよびMicrosoft[®] Windows Vista[®] Home Premium operating Systemの各日本語版かつ32ビット（x86）版の略です。

Windows、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

Hayesは米国Hayes Microcomputer Products, Inc.の登録商標です。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。

付属品のCD-ROMは日本語版OS以外の動作保証はしていません。

付属品のCD-ROMはソフトウェアのバックアップとして保有する場合に限り、複製することができます。また、ソフトウェアについてのいかなる改変も禁止とし、それに起因する障害について当社は一切の責任を負いません。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

危険

- 乾電池のアルカリ液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐに水道水などの多量のきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

- 万一、煙が出ている、変なにおいがする、異常音がするなど異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所にご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落したり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 万一、内部に水などが入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落したりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本商品を分解、改造したりしないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検、調整、清掃、修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- 本商品のそばに花びん、コップ、化粧品、薬用品など液体の入った容器や植木鉢、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電の原因となります。

警告

- 電源アダプタコードに傷を付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災、感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら、電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 電源アダプタコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災、感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- めれた手で本商品を操作したり、めれた手で乾電池を交換しないでください。感電の原因となることがあります。
- めれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動させる場合は、電源アダプタを電源コンセントから抜き、電話機コードを差込口から抜いて、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷付き、火災、感電の原因となることがあります。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止や、誘雷による感電防止、機器保護のため、必ずアース線を取り付けてください。また、アース線をガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあります。
- 電源アダプタを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。電源アダプタの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災、感電の原因となることがあります。
- 電源アダプタは、ほごりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。ほごりにより火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使いになる前に（設置環境）

⚠ 注意

- 直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでください。内部の温度が上がリ、火災の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 振動、衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 本商品をおおむけに置かないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災、故障の原因となることがあります。
- 本商品を重ね置きしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

お使いのとき

⚠ 注意

- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。
- 本商品の近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災の原因となることがあります。
- 本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこもり、火災、故障の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
 - ・じゅうたんや布団の上に置く。
 - ・テーブルクロスなどを掛ける。
 - ・本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
 - ・紙、本などを載せたり立て掛けたりする。

お使いのとき

⚠ 注意

- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず乾電池を抜き、電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。
- お手入れをするときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 半年に1回程度、電源アダプタと電源コンセント間のほこりを取り除いてください。ほこりにより、火災、感電の原因となることがあります。ほこりを取り除くときは、安全のため必ず電源アダプタを電源コンセントから抜いて行ってください。
- 本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。
- 乾電池は正しくお使いください。使いかたを間違えると液漏れ、発熱、破裂により、けがや故障の原因となることがあります。以下のことを必ず守ってください。
 - ・ 保証期間内の単3アルカリ乾電池をお使いください。
(アルカリ以外のマンガン電池などでの動作保証はしていません。)
 - ・ 乾電池をショートさせたり、分解したりしないでください。
 - ・ 乾電池のプラス(+)、マイナス(-)の方向を確認して入れてください。
 - ・ 乾電池の液漏れによる本商品の故障については保証いたしかねます。
 - ・ 外装ラベルがはがれたり、傷付いた乾電池を使用しないでください。
 - ・ 新しい乾電池と古い乾電池、種類の異なる乾電池などを混用しないでください。
 - ・ 使用済みの乾電池を火中に投げないでください。
 - ・ 消耗した乾電池は、すぐに交換してください。
- 停電がない場合でも1年に1回の割合で新しいアルカリ乾電池に交換してください。長期間乾電池を装着したままでご使用になると、液漏れによるトラブルが発生するおそれがあります。
- 乾電池を取り外した場合は、小さなお子様乾電池をなめたり、誤って飲むことがないようにしてください。乾電池は幼児の手の届かない所に置いてください。
- 乾電池のアルカリ液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 乾電池のアルカリ液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起こすおそれがありますので、すぐに多量の水水道水などのきれいな水で洗い流してください。
- 停電回復後すぐに乾電池を交換する場合は、乾電池が熱くなってやけどをするおそれがありますので、確認してから交換してください。
- S/Tユニットを取り付けるときおよび取り外すときは、電源アダプタを電源コンセントから抜き、乾電池を取り外した状態で行ってください。感電やけがの原因となることがあります。
- 付属品のCD-ROMをオーディオ用プレイヤーで使用しないでください。大音量によりスピーカの破損や耳の障害の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

取り扱いについて



- ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- S/Tユニットのはんだ面に直接手を触れないように注意してください。けがの原因となります。

置き場所について



- 製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生している所に置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- 硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

お使用のとき



- 電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。故障の原因となることがあります。
- INSナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。
- 本商品のプラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
サービスガイド	16
マニュアルの読み進めかた	20

お使いになる前に

セットを確認してください	24
各部の名前	25
停電になったときのために	27
接続します	29
1 INSネット64回線の接続	29
2 動作の確認	30
3 電話機などの接続	31
4 電話がかけられることの確認	33

パソコン準備編

1 通信をする準備

パソコンとの接続について	36
ご使用のOSを確認するには	37
Windows Vista® でプログラムインストール時に 表示される画面について	37

2 Windows®

ユーティリティをインストールするには	38
USBポートを使うには (Windows Vista®)	41
USBポートを使うには (Windows® XP/2000)	45
アナログポートの設定を行うには	50
アナログポートの簡単設定を開始する	50
i・ナンバーを設定する	53
ダイヤルインを設定する	54

3 Mac OS

必要なソフトウェアをインストールするには (Mac OS 8.1/8.5/8.6/9/9.1/9.2)	55
必要なソフトウェアをインストールするには (Mac OS X)	59
アナログポートの設定を行うには	62
アナログポートの簡単設定を開始する	62

i・ナンバーを設定する	65
ダイヤルインを設定する	66

4 設定ユーティリティの利用

設定ユーティリティを起動するには	67
Windows®の場合	67
Mac OS 8.1／8.5／8.6／9／9.1／9.2の場合	69
Mac OS Xの場合	70
設定ユーティリティのメニュー画面が表示されない場合	72
設定ユーティリティの基本操作	73
メニュー画面からの操作	73
設定画面の基本操作	75
カレンダーを設定するには	76

5 パソコンの活用

「パソコン活用編」について	77
---------------	----

インターネット接続編

1 準備

インターネットへ接続するまでの手順	80
必要なものを確認する	82

2 Windows®

イーザーウィザードで接続の設定をする	83
インターネットに接続する (Windows Vista®)	86
インターネットに接続する (Windows® XP／2000)	88

3 Mac OS

イーザーウィザードで接続の設定をする	
(Mac OS 8.1／8.5／8.6／9／9.1／9.2)	90
インターネットに接続する	
(Mac OS 8.1／8.5／8.6／9／9.1／9.2)	96
接続の設定をする (Mac OS X)	98
インターネットに接続する (Mac OS X)	101

目 次

4 ご参考

手動設定について	103
インターネットにうまく接続できないときのチェックポイント	104

電話／ファクス編

1 すぐに使えます

電話をかける／ファクスを送るには（発信）	108
電話を受ける／ファクスを受けるには（着信）	110
内線でお話するには（内線通話）	112
外からの電話を取りつぐには（内線転送）	114

2 電話のいろいろな使いかた

着信音が鳴る電話機を指定するには（優先着信ポート指定）	115
お話し中にかかってきた電話を受けるには （INSキャッチホン／疑似キャッチホン）	116
INSキャッチホン	116
INSキャッチホンを設定する	116
疑似キャッチホン	117
疑似キャッチホンを設定する	117
お話し中にかかってきた電話に出る	118
特定の相手からかかってきた電話を識別するには （INSなりわけサービス／疑似なりわけ）	120
INSなりわけサービス	120
疑似なりわけ	121
お話し中に特定の相手からかかってきた電話を識別するには （通信中着信識別通知）	123
特定の相手からかかってきた電話の着信を拒否するには （迷惑電話防止）	124
迷惑電話を切った直後に設定する	124
あらかじめ設定しておく	124
非通知の着信拒否を設定する	125
3人でお話するには（フレックスホン三者通話／疑似三者通話）	126
フレックスホン三者通話（切替モード／ミキシングモード）	126
疑似三者通話（切替モード／ミキシングモード）	127
相手を切り替えてお話しする（切替モード）	128
3人で同時にお話しする（ミキシングモード）	129

お話し中の電話を別の電話番号へ転送するには（通信中転送）	131
お話し中に転送する	131
Lモードを利用するには	133
INSメッセージ到着お知らせサービスを利用するには	135

3 ファクスのいろいろな使いかた

ファクスを自動転送するには（FAX自動転送）	137
電話機からファクスへ自動転送する	137
着信音を鳴らさずにファクスを受信するには（FAX無鳴動着信）	139

4 発信者番号の通知と表示

発信者番号の通知について	140
一般回線からの電話番号も表示するには（INSナンバー・ディスプレイ）	142
INSナンバー・ディスプレイを設定する	142
電話番号が通知されないときにメッセージで応答する （INSナンバー・リクエスト）	144
キャッチホンと組み合わせて利用する （キャッチホン・ディスプレイ）	144
電話をかけてきた相手の名前を表示するには （ネーム・ディスプレイ）	146

5 電話やファクスの呼び分け

呼び分けのいろいろな方法	148
i・ナンバーで複数の電話番号を使い分けるには（i・ナンバー）	150
i・ナンバーを設定する	150
ダイヤルイン／グローバル着信で複数の電話番号を使い分けるには （ダイヤルイン／グローバル着信）	152
1台のアナログ通信機器で番号を使い分けるには （モデムダイヤルイン）	154
i・ナンバーを利用する場合	154
ダイヤルインを利用する場合	156
サブアドレスを指定して特定の機器を呼び出すには（サブアドレス）	158
HLCの設定で呼び分けるには（HLC・接続機器設定）	159

目次

6 転送／メッセージ録音

電話に出られないときのいろいろな方法	160
外からの電話を別の相手に転送するには（着信転送／疑似着信転送）	162
着信転送（フレックスホン）	162
疑似着信転送	162
着信転送または疑似着信転送を設定する	163
条件を指定して転送するには	
（INSボイスワープ／INSボイスワープセレクト）	167
INSボイスワープ	167
INSボイスワープセレクト	167
INSボイスワープ／INSボイスワープセレクトを ご利用になる場合の設定	167
すべての電話をキャッチするには（INSマジックボックス）	169

7 電話機からの設定

電話機から機能を設定するには	170
----------------	-----

ご参考

1 USBドライバについて

Windows®でUSBドライバを使用できないときは	190
USBドライバをアップデートするには（Mac OS）	194
Mac OS 8.6／9／9.1／9.2をご利用の場合	194
不要になったUSBドライバを削除するには	195
USBドライバを削除する前の準備	195
Windows®をご利用の場合	195
Mac OS 8.6／9／9.1／9.2をご利用の場合	196
USBポートに関するQ&A	197

2 RS-232Cポート用ドライバについて

RS-232Cポート用ドライバを削除するには（Windows®）	201
----------------------------------	-----

3 ご参考に

CD-ROMの「参考情報」について	202
お買い求め時の設定に戻すには（初期化）	203
設定ユーティリティで初期化を行う	203
電話機で初期化を行う	204
本商品のバージョンアップを行うには	206
オプションをご利用になるには	210
S/Tユニットを準備する	211
S/Tユニットを取り外す	213
すでにお持ちのDSUを接続する	215
本商品以外のINSネット64用通信機器を接続する	216
INSネット64用通信機器を接続する場合の各スイッチの設定	217
RS-232Cポートインタフェース	218
故障かな？と思ったら	219
Q&A	225
索引	232
仕様	237
保守サービスのご案内	238

- 以下については、付属のINSメイトV30Slim専用CD-ROM「参考情報」をご覧ください。

パソコン活用編

- 設定ユーティリティの活用
- パソコンでの設定画面
- いろいろな通信機能
- RS-232Cポートの設定

手動設定編

その他

- ATコマンド
- 設定記入シート

サービスガイド

INSメイトV30Slimでできること

INSメイトV30Slimに今までお使いの電話機やファクスを接続して、いろいろ活用できます。また、パソコンを接続すれば、インターネットも簡単に利用できます。

インターネットも快適

パソコンを接続して、インターネットに簡単にアクセスできます。

インターネット接続編

P79

いろいろな設定は電話機からOK

パソコンを接続していなくても、電話機から、いろいろな設定をすることができます。パソコンをお使いの方は、設定ユーティリティを使って簡単に設定できます。

電話機からの設定 設定ユーティリティからの設定

P170

P73

2台の電話を内線で使う

接続した電話機どうしてお話ししたり、電話を転送することができます。

内線通話

内線転送

P112

P114

外からの電話を決められた相手に転送する

外の相手からの電話を、決められた別の相手に転送することができます。

疑似着信転送

P162

Lモード対応アナログ通信機器が接続可能

Lモード（電話機でメールのやりとりや、各種情報の閲覧ができるサービス）に対応したアナログ通信機器を接続することができます。

Lモード

※「Lモード」サービスは、平成18年11月30日をもって新規申込受付を終了しています。

P133

かけてきた方を音で識別

登録した相手からの電話は、通常と異なる着信音が鳴るようにすることができます。

一般の電話回線からの電話を識別するには、INSナンバー・ディスプレイの契約（有料）が必要です。

疑似なりわけ

P121

お話し中にかかってきた電話もキャッチ

Bチャンネル2本を使用して、お話し中にかかってきた電話に出ることができます。

疑似キャッチホン

P117

着信音を鳴らさず自動でファクス受信

無鳴動信号対応のファクスをお使いの場合は、ファクスの着信音を鳴らさずに自動受信することができます。

FAX無鳴動着信

P139

迷惑電話の着信を拒否

INSナンバー・ディスプレイを契約している場合、迷惑電話を受けた直後にその番号を登録し、次回から着信を拒否することができます。また、電話番号が通知されない着信をすべて拒否することもできます。

迷惑電話防止

P124

INSネット64ならではの幅広いサービス

INSネット64には、いろいろなご利用形態があります。



INSネット64の付加サービスの料金が別途必要です。



ご利用形態によって、別途料金が必要となる場合があります。



INSメイトV30 Slimの設定が必要です。



ご利用形態によって、設定が必要となる場合があります。



かけてきた相手の電話番号や名前を表示
接続した電話機に、かけてきた相手の電話番号や名前を表示することができます。

INSナンバー・ディスプレイ ネーム・ディスプレイ

P142

P146



かけてきた方を音で識別

登録した相手からの電話は、通常と異なる着信音を鳴らすようにすることができます。

INSなりわけサービス

P120



1本の契約回線に複数の電話番号

1本の契約で、複数の電話番号を使い分けることができます。

電話とファクスなどを別々の番号で受けられます。

i・ナンバー ダイヤルイン

P150

P152



こちらの電話番号を相手に通知

発信者番号を相手に通知することができます。通知しないようにすることもできます。

発信者番号通知

P140



お出かけ先への転送機能

無条件転送、無応答転送、話中時転送の指定ができます。

INSボイスワープセレクトは、かかってきた相手によって転送先を変えられます。

INSボイスワープ

INSボイスワープセレクト

P167

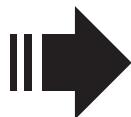


お話し中にかかってきた電話もキャッチ

お話し中にかかってきた電話に出ることができます。

INSキャッチホン

P116



- ・呼び分けのいろいろな方法 (●P148)
- ・電話に出られないときのいろいろな方法 (●P160)

サービスガイド

■ご利用になれる主なサービス

サービス		説明	料金	設定	参照ページ
発信者番号通知		電話をかけたときに、こちらの電話番号を相手に通知することができます。	—		
料金情報通知		通話料金、通信料金が通知されます。	—	—	
サブアドレス通知		サブアドレスを通知して、特定の機器に着信させることができます。	—		 
INSナンバー・ディスプレイ		一般の電話回線からかかってきた電話も、電話番号が通知されます。			
ネーム・ディスプレイ		電話をかけてきた相手の名前を電話機等に通知することができます。			
i・ナンバー		複数の電話番号を持つことができます。			 
フレックスホン ※1	INSキャッチホン	お話し中にかかってきた電話に出ることができます。			
	三者通話	お話し中に別の相手に電話をかけ、3人でお話しになれます。			
	通信中転送	お話し中の電話を別の電話番号へ転送できます。			
	着信転送	かかってきた電話をあらかじめ登録した電話番号へ転送できます。			 
通信中着信通知サービス		すでに通信中で空きBチャンネルがない場合でも、電話がかかってきたことをお知らせします。	—	—	—
代表取扱サービス		あらかじめ決めておいた代表番号に着信があると、代表群から空き回線を選んで着信します。	—	—	—
ダイヤルイン		複数の電話番号を持つことができます。			 
INSなりわけサービス		あらかじめ登録した電話番号からかかってきたときは、通常と異なる着信音を鳴らします。			
INSボイスワープ		かかってきた電話を、指定した条件によって転送します。			 
INSボイスワープセレクト		INSボイスワープの機能に加えて、転送方法を選択できます。			 
INSマジックボックス		メッセージ録音、INSキャッチホン、着信転送の機能を利用できます。			 

サービス	説明	料金	設定	参照ページ
発着信専用サービス	発信専用または着信専用にすることができます。	—	—	—
Lモード※2	電話機でメールサービスとブラウザサービスの2つのサービスがご利用になれます。			
INSメッセージ到着お知らせサービス	メッセージセンタにメッセージが届いたときに、本商品のMSGランプを点灯したり、電話機等に通知することができます。			

※1 **フレックスホン**とは：INSキャッチホン、三者通話、通信中転送、着信転送の4つの機能の総称です。4つの機能を組み合わせて契約することも、必要な機能だけを契約することもできます。

※2 「Lモード」サービスは、平成18年11月30日をもって新規申込受付を終了しています。

マニュアルの読み進めかた

本商品を最初にお使いになるときは、この「INSメイトV30Slim取扱説明書」、「接続早わかりガイド」、「サービスガイド」、付属のINSメイトV30Slim専用CD-ROMの「参考情報」を次の順序でお読みください。



お使いになる前に **P24**

セットを確認してください

箱を開け、付属品がすべてそろっているか確かめます。



お使いになる前に **P29**

接続します

本商品とINSネット64回線、電話機などを接続します。

パソコンをお使いの方



パソコン準備編 **P36**

パソコンのOSと接続方法を確認します

パソコンのOS、本商品とパソコンを接続するポート（USBポートまたはRS-232Cポート）を確認します。



パソコン準備編 **P38 P55 P59**

イーザーウィザードを利用して、必要なソフトウェアのインストールとアナログポートの設定を行います

イーザーウィザードを利用して、設定ユーティリティおよび本商品にパソコンを接続して使用するために必要なソフトウェアをインストールします。

Windows®：（●P38）

Mac OS：（●P55）

Mac OS X：（●P59）

続けてアナログポートの設定をします。



イーザーウィザードをご利用になれない場合

CD-ROM



パソコン準備編 **P76**

カレンダーを設定します

設定ユーティリティを使って、本商品のカレンダーの日付、時刻を設定します。



インターネット接続編 **P79**

インターネットに接続します

インターネットを利用するための設定を行います。

電話／ファクスの使いかた



電話／ファクス編

P108

すぐに使えます

電話機やファクスは、接続したらすぐにお使いになれます。



電話／ファクス編

P115

電話機やファクスを活用します

電話機やファクスのいろいろな使いかたを紹介しています。

- 呼び分けのいろいろな方法 (P148)
- 電話に出られないときのいろいろな方法 (P160)



電話／ファクス編

P170

電話機から設定します

電話機からいろいろな機能を設定します。

本商品に接続した電話機で電話やファクスのいろいろな機能を設定できます。



パソコン準備編

P67

P69

P70

設定ユーティリティを利用して設定します

パソコンから本商品の機能を設定するため、設定ユーティリティを利用します。

Windows® : (P67)

Mac OS : (P69)

Mac OS X : (P70)

設定ユーティリティで電話やファクスのいろいろな機能を設定できます。



参考情報

CD-ROM

設定ユーティリティや通信機能を活用します

- 機能を設定したとき : 設定記入シートにご記入ください (CD-ROM「参考情報」)
- ATコマンドを使うとき : ATコマンド (CD-ROM「参考情報」)



サービスガイド

P16

INSネット64のサービスを紹介します

INSネット64とINSメイトV30Slimで何ができるか見てみましょう。



ご参考

P189

こんなときにお使いください

- 機器を増設するとき : オプションをご利用になるときをご覧ください。 (P210)
- トラブルが発生したとき : 修理を依頼される前にご確認ください (P219)

マニュアルの読み進めかた

■操作説明のページの構成

電話／ファクス編を例に説明します。

章タイトル

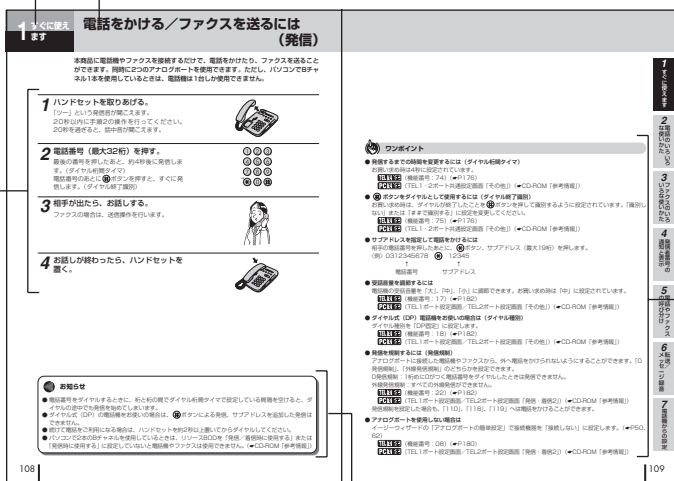
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。



操作手順説明

順番に操作を説明します。

お知らせ

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。

お願い

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。

〈参照の見かた〉

TELで設定 ……電話機から設定を行うときに参照してください。

PCで設定 ……パソコンから設定ユーティリティを使って設定するときに参照してください。